

## [気象・海況] 沖合水波及

- 水温 直近3か年より1℃前後高めで推移しています(図1)。1月3日以降、新富津及び大佐和では、沖合水の波及に伴う水温上昇が頻繁に発生しています(図2)。
- 栄養塩 富津以北の漁場では十分量あります。(表1)  
富津岬以南(※時化のため未調査)は沖合水の波及により減少している可能性があります。
- 沖合水 1月3日以降、断続的に漁場内まで波及しています。今後、もうしばらく波及しやすい状況が続くかもしれません。

表1 栄養塩の分析結果(1/22)

( $\mu\text{g/L}$ )	船橋	木更津	富津ベタ	新富津	大佐和
窒素	521	411	371	—	—
リン	32	21	21	—	—

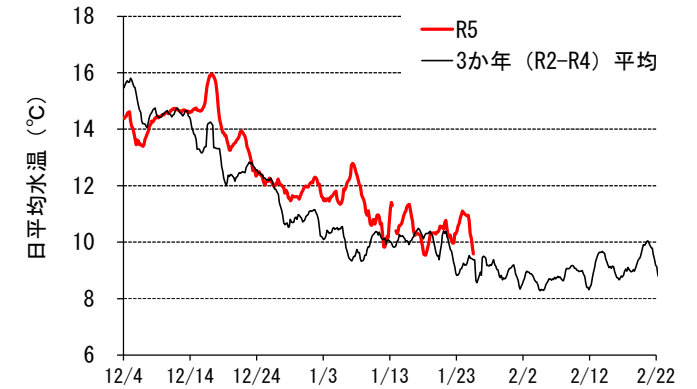


図1 表層水温(木更津観測ブイ)

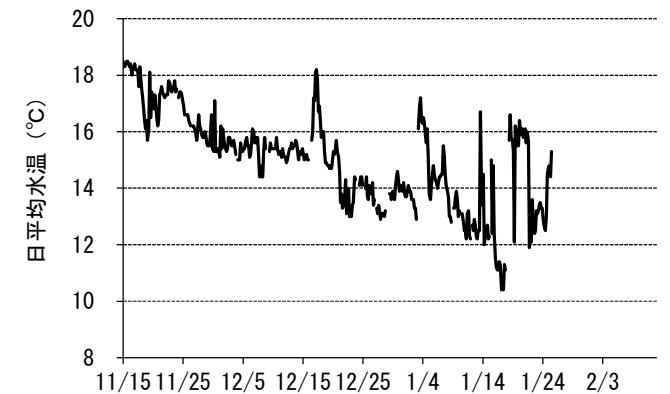


図2 表層水温(新富津観測ブイ)

## [今後の留意点] 栄養塩の動向

### ○沖合水の波及

数日間継続した場合には、色落ちが発生する可能性があります。また、暖水に伴いクロダイが再接岸するため、波及しやすい沖ベタでは、防除ネットの隙間を小さくするなど、設置方法を強化してください。

### ○計画的な養殖

現状、栄養塩は十分量で推移していますので、色のあるうちに量産できるよう養殖計画を立ててください。